

趣旨

本入試は、4年間の深い学びと人間的成長の機会を得ることを真摯に求める者の中から、出願時までには修得した学力に加え、情報を整理分析する力、論理的に思考する力、課題を発見する力、リーダーシップ、自分の意見を表現する力等に優れた者を選抜することを目的とします。

知のかけはし入学試験と学力の3要素の関係

| ◎特に強く関連している ○強く関連している △関連している | 知識・技能 | 思考力・判断力・表現力 | 主体性等 |
|-------------------------------------|-------|-------------|------|
| 出願書類 | △ | △ | △ |
| 外国語資格・検定試験の成績 | ◎ | ○ | |
| 講義の要旨 | △ | ◎ | |
| 小論文 | △ | ◎ | |
| グループディスカッション | △ | ◎ | ◎ |
| 面接 | △ | ◎ | ○ |
| 基礎学力検査 | ◎ | ○ | |

概要

志願者の意欲・個性・学力・資質を出願書類、英語外部検定試験の成績、講義の要旨、小論文、グループディスカッションおよび面接等により多面的・総合的に評価して合否を判定します。

募集学部・学科、募集人員 募集人員を昨年度入試から倍増しました

現代教養学部 国際英語学科 5名、人文学科 10名、国際社会学科 12名、心理・コミュニケーション学科 9名、数理科学科 4名

※出願の際に志望専攻を選択していただきます。合格し入学する場合、出願の際に志望した専攻に入学となります。

※出願状況及び選考の結果によっては、合格者数が募集人員に満たない場合がありますが、その欠員分は一般選抜(個別学力試験型)の募集人員に加えられます。

出願資格

以下の要件をすべて満たしている女子とします。

(1) 次の①～③のいずれかに該当する者

- ① 高等学校もしくは中等教育学校を2024年3月卒業見込みの者
- ② 通常の課程による12年の学校教育を2024年3月修了見込みの者
- ③ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を2024年3月31日までに修了見込みの者

(2) 調査書の3年1学期(二期制の場合は3年前期)までの全体の「学習成績の状況」が3.7以上の者

出願条件

出願に際して、2021年10月以降に受験した以下いずれかの4技能の英語資格・検定試験の基準を満たしていること。1技能でもスコアを有していない場合は、出願条件を満たしません。

| 試験名称 | 基準 (4技能合計) | 注意事項 |
|--|------------|--|
| ケンブリッジ英語検定 4技能CBTリンガスキル | 140以上 | |
| 実用英語技能検定(2級以上) 〔従来型・S-CBT・S-Interview〕 | 1950以上 | ・従来型の場合は、二次試験を2021年度第2回以降に受験したスコアを有効とします(一次試験の受験日は問いません)。 ・従来型の場合、一次試験不合格もしくは二次試験未受験のスコアは、対象としません。 ・各級の合格・不合格ではなく、CSE2.0のスコアが基準となります。 ・一次試験免除の場合を除いて、同一試験回のスコアのみ有効とします。 |
| GTEC〔検定版・CBT〕 | 960点以上 | ・GTEC(アセスメント版)、および大学生・社会人向けGTECは対象としません。 |
| IELTS™ (Academic Module) 〔ペーパー版・コンピューター版〕 | 4.0以上 | ・オンライン版(IELTS Indicator、IELTS Online)、およびIELTS™ (General Training Module)は対象としません。 |
| TEAP(RL,W,S) | 225点以上 | ・2022年4月以降に受験したものを有効とします。 ・同一試験日のスコアのみ有効とします(複数日のスコアの合算は不可とします)。 |
| TEAP CBT | 420点以上 | |
| TOEFL iBT® | 42点以上 | ・TOEFL ITP®テスト、TOEFL iBT® (Special) Home Edition、およびTOEFL® Essentials® S&Wは対象としません。 ・Test Dateスコアのみ有効とします。 ・MyBest™スコアを利用することはできません。 |
| TOEIC® L&R および TOEIC® S&W | 790点以上 | ・TOEIC® IPテストは対象としません。 ・「TOEIC® L&R」および「TOEIC® S&W」両検定試験の受験およびスコア(4技能)を必須とします。片方(2技能)のスコアしか有していない場合、出願条件を満たしません。 |

入学試験日程

| 出願期間 | 第一次選考結果発表 | 第二次選考 | 合格者発表日 | 入学手続き締切日 |
|----------------------------------|------------------------|----------------|------------------------|----------------|
| 2023年9月1日(金)～9月8日(金) 締切日消印有効* | 2023年9月29日(金) 10:00 | 2023年10月15日(日) | 2023年11月1日(水) 10:00 | 2023年11月15日(水) |

*日本国外から出願する場合は、9月8日(金)必着とします。

選考方法

第一次選考合格者に対して第二次選考を行います。

第一次選考：志望理由書、活動報告書、出身学校調査書、外国語資格・検定試験の成績に基づいて書類審査を行います。

第二次選考：講義、講義の要旨、小論文、グループディスカッション、面接、基礎学力検査*を実施します。小論文・グループディスカッションは講義に関連した内容とします。

*数理科学科のみ数学の基礎学力検査を実施します。

入学検定料 35,000円

特徴

- ・本入試の受験予定者を対象とした「挑戦する知性」奨学金*1があります。採用された場合は、学納金相当額を4年間給付*2します。なお、「挑戦する知性」奨学金に採用された場合は、入学を辞退することはできません。

*1 「挑戦する知性」奨学金を希望する場合は、入試出願と同時に奨学金の申請もする必要があります。奨学金の申請には条件等があります。奨学金の申請資格等、詳細については公式サイト「挑戦する知性」奨学金募集要項をご参照ください。

*2 毎年度継続審査があります。

- ・他大学との併願、本学の「学校推薦型選抜」および「一般選抜」との併願も可能です。なお、「挑戦する知性」奨学金に採用された場合は、知のかけはし入学試験での入学を辞退することはできません。

知のかけはし入学試験 過去の出題内容

| | | |
|--------|-----------------|---|
| 2023年度 | 講義内容 | 多様性の測り方について、数理科学的観点から講義を行った。いろいろな種類のものがある状況において多様性を測る方法は複数ありうる。講義では、単に種類の個数を数えることにもとづく方法に加えて、他の種類に比べて大きな割合を占める種類があると多様性が低くなるような方法について、数値例を交えながら紹介した。これらの方法を含む様々な多様性の測り方は、測る際に希少な種類をどの程度重視するかという観点から意味づけることができることを議論した。さらに、測り方によっては多様性の大小関係が逆転する可能性があることについても説明した。出題の意図は、多様性という言葉は様々な場面において用いられるが、「多様性が高い・低い」といわれるとき、どのようにして多様性が測られているのかを考え直してもらったことにある。受講者は、自ら人間社会や自然界における具体的な状況を挙げて、その適切な多様性の測り方について根拠をもとめて議論することが期待された。 |
| | 講義の要旨 | 講義の要点をD ₀ とD _n の意味に注目しつつ整理し、400字程度でまとめなさい。(解答用紙:B4用紙(横書き)30行罫1枚) |
| | 小論文テーマ | 人間社会や自然界における具体例を挙げながら、「多様性が高い」とはどのような状態か、講義内容を踏まえ800字程度であなたの考えを述べなさい。 |
| | グループディスカッションテーマ | 多様性の適切な測り方について、具体例に即して議論してください。 |

講義動画・過去の出題内容公開中

知のかけはし入学試験の過去の講義動画と入試の概要を紹介する動画を本学公式サイトにて公開中です。また、2019～2023年度知のかけはし入学試験の出題内容も公開中です。

